

## 第15回ビジネス講座

### 「視覚障害者の安全な歩行のために」

#### ～盲導犬歩行と白杖歩行から見える社会の課題～ 概要

日時：令和元年5月17日（金）15:00～17:00  
会場：横浜第2合同庁舎16階会議室  
講師：公益財団法人 日本盲導犬協会 神奈川訓練センター  
センター長 山口 義之 氏  
参加者：41名



山口様（左）と 安保様（右）  
そして盲導犬PR犬のダーウィン

#### 【セミナー概要】

国土交通省関東運輸局交通政策部では、2017年10月より「関東運輸局ビジネス講座」と銘打ちまして、当局の施策に関係する公共交通・物流・バリアフリー等をテーマに外部講師をお招きし開催しております。

通算15回目となる今回は、5月17日（金）に「視覚障害者の安全な歩行のために」～盲導犬歩行と白杖歩行から見える社会の課題～ と題し、公益財団法人日本盲導犬協会 神奈川訓練センター センター長の 山口 義之 氏にご講演いただきました。

当日は講師の山口様だけではなく、同センター 普及推進部リーダーの 安保様、盲導犬PR犬のダーウィン、そして盲導犬ユーザーの三浦様と盲導犬ルーシーの3名と2頭でお越しいただき、安保様とPR犬による実演や、当事者の方からの体験談等も交え、分かりやすく、また普段じっくり観察する機会が少ない盲導犬の動きも見ることができました。

また、盲導犬とユーザーの話だけではなく、白杖を持った方への声のかけ方・ご案内の方法も聴講者の方に実際に体験していただき、「今の声かけで足りないことは何か」「どうすればより当事者の方に寄り添った声かけ・ご案内ができるか」というのを分かりやすく説明していただきました。

最後に行われた質疑応答でも多くの質問があがり、参加者の方々にとっても、大変勉強になったのではないかと思います。

#### 【参加者感想】

- ・盲導犬について知らないことがたくさんあったので、実際に訓練の様子や補助の様子を生で見ることができ勉強になりました。
- ・盲導犬の周知を広めたい。
- ・実際にシミュレーションして困っている方にお手伝いする方法を学べたので良かった。
- ・心のバリアフリーを推進していますが、なかなか色々な障害への理解が進まず困っていました。今日のお話で理解が進み、次のステップへ進めそうです。

- 今日の講座で、ハードの整備の重要性はもちろんのことですが、今現在特に求められているものはソフト面（接遇）であるということが分かりました。また、今回受講させていただき、まだまだ私の理解していることは微々たるものだと実感しました。これからは様々な事に対して視野を広げていき理解を深めて行きたいです。
- 全盲の方だけが盲導犬をつれていると誤解していました。スマホのことも、今後は誤解せずにすみませう。
- 三浦さんとの対話も交えながら話しを聞いたので、より実感しながら聞くことができました。声かけのシミュレーションについても、実際に声をかける機会があった時にどうすれば良いか分からなかったと思うので、どういったことを考えて声をかければ良いか具体的に聞いて良かったです。



歩行の様子を実演するダーウィン。



聴講者の方にご協力いただき、どうぞ案内等すればよいか、実際に見ながら考えました。



体験談をお話する当事者の三浦様とパートナーのルーシー。